

## Al-Mg溶射高力ボルト S10T/F10T

日鉄ボルテン (株)



## 特長

高い防食性が期待されるため、メンテナンスの困難な箇所や腐食条件が厳しい箇所への適用が効果的な、Al-Mg溶射に適応した高力ボルトです。

注) 亜鉛など異種金属との組合せ、締結はイオン化傾向の差が原因となる腐食が顕念され適用不可です。

## 形状寸法

頭部溶射TCボルトの形状寸法は日本道路協会規格、全溶射高力六角ボルトはJIS B 1186によります。

注) 全溶射高力六角ボルト用ナットのネジは溶融亜鉛めっき高力ボルトに準じます。

## 機械的性質

## ●試験片ボルトの機械的性質

ボルトの機械的性質による等級	耐力 (N/mm <sup>2</sup> )	引張強さ (N/mm <sup>2</sup> )	伸び (%)	絞り (%)
F10T・S10T	900以上	1000~1200	14以上	40以上

注) 引張試験は、JIS Z2241の試験片で行います。

## ●ボルトの機械的性質

ボルトの機械的性質による等級	引張荷重(最小)(kN)		硬さ
	M22	M24	
F10T・S10T	303	353	27~38 HRC

注) ボルトの座面にクサビを入れて引張試験を行ったとき、ボルトが破断するまでに耐えうる引張荷重の最小値を示したもので、頭とびをしないことを条件としています。

## ●ナットの機械的性質

ナットの機械的性質による等級	硬さ		保証荷重
	最小	最大	
F10	20 HRC	35 HRC	ボルトの引張荷重(最小)と同じ

## ●座金の機械的性質

座金の機械的性質(最小)と同じ	硬さ
F35	35~45 HRC

## ●使用素材

種別	等級	材質
ボルト	F10T・S10T	BOLTEN110N, BOLTEN110NM
ナット	F10	SS490, NUT33C, S33C
座金	F35	S45C, NSW20B

## 軸力範囲と施工法

## 軸力範囲と施工法 (TCボルト、回転角法)

## ●高力TCボルト 橋梁用締付けボルト軸力範囲 (kN)

温度域/呼び径	M22	M24
常温時 (10~30℃)	212~249	247~290
常温外 (0~10/30~60℃)	207~261	241~304

## ●溶射高力六角ボルトF10T 回転角法

呼び径	M22	M24
一時締め	150Nm	200Nm
本締め回転角	120° ±15°	

## 梱包数

## ●高力TCボルト

00 = 標準サイズ入数

		首下長さ mm (加える長さ M22・35mm M24・40mm)																					
		55	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	135	140	145	150	155	160
呼び径	M22	65	60	55	55	50	50	45	45	45	40	40	40	35	35	35	30	30	30	30			
	M24		45	40	40	40	40	35	35	35	35	30	30	30	25	25	25	25	25	25	25		

## ●高力六角ボルト

		首下長さ mm (加える長さ M22・40mm M24・45mm)																					
		55	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	135	140	145	150	155	160
呼び径	M22		60	55	55	50	50	45	45	45	40	40	40	35	35	35	30	30	30	30			
	M24			40	40	40	40	35	35	35	35	30	30	30	25	25	25	25	25	25	25		

●ボルトの長さ/ボルトの首下長さは、締付け長さ (締付ける鋼材の総厚さ) に、上表の長さを加えてお選びください。 ※上記に記載のないサイズに関しては、お問い合わせください。

## ご注意とお願い

本資料に記載された技術情報は、製品の代表的な特性や性能を説明するものであり、「規格」の規定事項として明記したもの以外は、保証を意味するものではありません。本資料に記載されている情報の誤った使用または不適切な使用等によって生じた損害につきましては責任を負いかねますので、ご了承ください。また、これらの情報は、今後予告なしに変更される場合がありますので、最新の情報については、担当部署にお問い合わせください。本資料に記載された内容の無断転載や復写はご遠慮ください。本資料に記載された製品または役務の名称は、当社および当社の関連会社の商標または登録商標、あるいは、当社および当社の関連会社が使用を許諾された第三者の商標または登録商標です。その他の製品または役務の名称は、それぞれ保有者の商標または登録商標です。